

MECCだより

武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会広報紙 第5号 2004年7月

理事長挨拶……16年度事業/執行部役員……………高橋博良
事業内容……EA21 2004年版の研究/武蔵野市環境相談会/武蔵野市環境特性調査
環境講座のPR/ホームページ開設……藤井健史・松島正・糸井守・松島正・川真田直之
ご案内……ブルーギル釣り調査……………糸井守
参加報告……環境省重点事項ブリーフィング……………宇野哲夫

理事長挨拶

高橋博良

当協議会は、NPO法人化以来3年目になりました。「石の上にも3年」の諺通り「天の花」のような立派な成果を期待できそうです。先の総会（5/24）で執行部の陣容が整い、事業計画が承認されました。

武蔵野市・小平市における環境活動を継続事業としてさらに推進、一方、他市に対する活動を活発化します。そのために多摩全域（のメンバー居住市）に支部を作り、担当者が日常的に支部活動を行い、月例会に報告することを提案します。

活動が活発化すれば、メンバーを増やさなくてはなりま

せん。能力の高い活力のある環境カウンセラーの方々を増強します。市民とのふれあいを、水辺の浄化・水域の保全・身障者激励などと絡ませて、実施・推進を継続します。

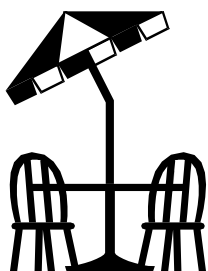
「EA21/2004年版への積極的な取組み」は、事業計画の中で重要な柱ですが、肝心の環境省の予定が著しく遅れており、中央事務局が未開設です。事務局開設 審査人の募集・試験 認証と進むので、年内認証交付は無理かもしれません。

本年は従来同様に環境活動を通して、事業者への啓蒙活動を推進します。当協議会の活性化は、メンバー一人一人の活性化の集積だと思えます。各自が事業計画を逐次実行すれば、立派な成果が期待できると信じております。どうぞよろしくご支援ください。



平成16年度 事業

事業内容	実施時期	実施場所	参加者
環境講座（小平市）	9月	小平市役所	約150名
同上（武蔵野市）	11月	武蔵野市役所	約150名
環境相談会	3月		
武蔵野市GP事業	4月	武蔵野市役所	約150名
個別事業者指導	9月	企業	約30名
環境特性調査	6月	市民団体	市民全般
ブルーギル釣り調査	7月	井の頭公園	約30名
神田川サミット	9月	神田川	約40名
会報発行	3・7・11月		300部発行
ホームページ維持	6月～		約300名



平成16年度 執行部役員

理事長	高橋 博良	理事（広報担当）	富川 昌美
副理事長（総務担当）	川真田 直之		宇野 哲夫
理事（事業企画担当）	糸井 守	監 事	阿部 英美
理事（会計経理担当）	松島 正	監 事	林 光男
理事（渉外普及担当）	坂井 丈夫		

（任期 2年）



EA21/2004年版の研究

藤井健史

エコアクション21（EA21）は、2003年のパイロット事業の結果を踏まえて、2004年版から大きく変わりました。変更点は環境経営システム(EA21 EMS)の導入と実施

環境活動レポートの作成と公表 審査・登録制度の導入の3点が必須事項になったことです。

審査を行うために審査人制度が新設されます。審査人は事業者に対し、コンサルタント業務(EA21 EMSの構築・実施を指導する)、審査業務（EA21の構築・実施状況がEA21ガイドラインに適合しているか審査する）の両者の業務を行います。審査人は、書類選考・1次試験（筆記）・2次試験（面接）を経て決定されます。

EA21を事業者に広め、環境の保全と向上を目指すMECCとしては、事業者への指導を効率的に行うため、パイロット事業参加者を中心に、EA21の内容を理解し、指導法を習得するための研究を行います。あわせて、MECCのメンバーが、多数審査人資格を取得することを目指し、活動します。



深大寺水生植物園

武蔵野市環境相談会

松島 正

昨年度に引き続き、武蔵野市グリーンパートナー事業の一つである「相談会」を受託して月1回実施します。昨年度は延べ18事業者の相談実績ができました。その中で5事業者が、グリーンパートナー ステップの届出をしました。

今年度は、グリーンパートナー制度のベースとなる、環境省のEA21が大幅に改訂されます。その具体的な活動は本年下期にずれ込むことが予想されますから、武蔵野市の環境相談会も、下期に来所事業者が増えるものと思われます。来所事業への個別相談に応じながら、我々としても相談スキルのステップアップを目指していきます。

またアドバイザー派遣への展開を図っていきます。

武蔵野市での環境相談会



「武蔵野市の環境特性調査」（特定非営利活動法人助成による）を実施し、5月17日に報告書提出、完了しました。

本調査の方法は、市民へのアンケート調査と、市の長期計画・市政方針等の政策・施策情報の調査・整理・分析から、望ましい環境のあり方について、提言をまとめたものです。

市民意識としての武蔵野市の環境は、一言では、「武蔵野市は、住みよくきれいな街であり、緑化推進・路上禁煙指導など、環境対策に大いに力を入れている、しかし、さまざまな環境問題への対応にはさらなる市民との協働・連携・支援が必要である」と考えている。また市内の温暖化・動植物の変化実感としては個々によって差があるという結果でした。

なお、提言内容については、報告書を参照してください。

MECCホームページを開設しました

川真田 直之

URL : <http://www.mecc.or.jp/>

当協議会では平成16年5月よりインターネット上にホームページを開設しました。インターネットによる環境関連情報の受信・発信は、今後ますます活発化すると予想されます。当MECCも、このツールによる情報の交流を通して、広く環境の改善に貢献できることを期待しています。

MECCは、環境に関する多方面の知識と能力を持った知識集団です。自治体・市民団体・教育機関・企業などの幅広い環境問題に対して、総合的に対応できる能力を持っています。この能力を活用するためには、多くの方たちにMECCの活動を知ってもらう必要があります。ホームページは、その窓口としての役割を果たすこととなります。（トップページを次頁に掲載しました）

ホームページは、「一般公開部分」と「会員専用部分」から構成されています。「一般公開部分」には、組織概要・活動内容・活動実績などが示されており、環境問題を抱える組織・個人が、直接コンタクトできるようにしています。また、一般の人々にMECCが関係する各種行事・催しを知らせる内容も掲示しています。「会員専用部分」では、会員名簿・定款・会則・会議議事録・資料などが収録されています。会員相互の連絡のための掲示板も用意されています。

ホームページに含まれるコンテンツは、毎月の会議議事録を更新・集積する以外に、背景画像を更新したり、体裁を改善する努力をひと月単位で行うことにしています。



環境講座

環境講座のPR

松島 正

当協議会は、多摩地区の市に在住・在勤する環境カウンセラーをメンバーとして構成されています。そこで、メンバーが関係する市の環境行政担当部署に対して武蔵野市版「環境講座」開催と運営の実績をPRし、当協議会の広報活動をする目的があります。

具体的にはEA21を中心とした環境活動の普及、新EA21の認証取得のための事業者への指導や審査を通して、MECCの存在をPRして、業務の受注に結びつけるものです。

そのためにはPR資料やパンフレットを作成して、メンバー一人一人が、居住する担当市の環境部等へ営業活動をします。当協議会では、武蔵野市以外にも昨年度は小平市で初めて環境講座を開催しました。これらの市では毎年継続して開催する活動をするとともに、新たな市を開拓していきます。

「ブルーギル釣り調査 in 井の頭池」のご案内

糸井 守

神田川水系と井の頭公園の自然生態保全・育成を主目的とした外来種駆除のため、井の頭池（三鷹市）における「ブルーギル釣り調査（管理者の許可要）」の定点観測調査を実施します。

本年は7月から9月にかけて4日間の調査を予定しています。釣りによるブルーギル駆除は、既存の生態系を損傷しない行動として推進でき、且つ釣り分けが比較的容易で、素人にも釣りやすいという特質を持っています。したがって、高齢者や障害者の身近なレクリエーション機能として有効であり、市民参画による環境活動のモデルになるのではと考えています。

関心のある方は、下記にご連絡ください。

7月31日(土) 8月 7日(土) 8月14日(土) 8月28日(土) 9月 4日(土) (予備)

いずれも午前の部 10:30~12:30 午後の部 13:30~15:30 雨天延期

主催：神田川ネットワーク 武蔵野エコ・クラブ 協賛：武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会

連絡先：糸井守 TEL 0422-45-0352 FAX 0422-45-0353

特定非営利活動法人
武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会
略称：NPO法人 MECC

推奨環境：IE5.0以上のブラウザで解像度800×600以上で快適にご覧になれます。
Japanese Only

環境のこなら何でもMECCにご相談ください

組織概要	活動内容	活動状況	行事業内	会員専用	連絡先
------	------	------	------	------	-----

00000 106

5月から開設されたホームページの
トップページ

くれたところにその仕事を発注するから頑張ってもらいたい」「財務省の予算のつけ方をもっと勉強してほしい」というものでした。この懇談会は、今後9月・1月に予定されているので（詳細は未定）我々として大いに活用したいものだと思います。

主催：環境省

場所：環境パートナーシップオフィス会議室

「環境省重点事項ブリーフィング」 参加報告

宇野哲夫

この会は、環境政策懇談会の一環で、表向きの趣旨は下記のように述べられています。

環境省で行っている環境政策について情報を共有し、政策に関する要望・アイデアを政策立案に反映するための説明・意見交換会を開催します。また、NPOや企業での環境活動・事業に生かすことができるような、積極的な政策対話の場を目指します。特に重点としている事項について、予算・法律・税制などの政策立案・実施の節目のタイミングをとらえ、定期的にNPOや企業担当者との意見交換会とします。

実際の懇談会の雰囲気はもっとリアリズムに富んでおり、「予算が付いたら、意見を出して



発行者：NPO武蔵野多摩環境カウンセラー協議会(MECC)事務局
189-0013 東村山市栄町3-32-14-605 Tel&Fax:042-395-1741
電子メール：tomi8mi@nifty.com unotetsu@par.odn.ne.jp
ホームページURL：<http://www.mecc.or.jp/>